

# 知高総探ニュース

令和3年6月29日 第3号  
愛知県立知立高等学校 3年生

6月2日には3回目のローゼルの活動がありました。

ローゼルを育て観察するグループでは、ローゼルの苗を知立高校の畑に植えました。まず苗を植えられるように畑を耕し、苗が倒れないように割りばしの支柱を立てそこにビニール袋を被せました。その後、苗に水をまきました。時々、外をみて苗の様子を確認したいと思います。

小学生、園児に向けた絵本を作るグループでは、小さな紙にローゼルの絵を書いています。たくさんの人たちにローゼルのことを知ってもらえたらいいです。

ローゼルをPRするためにロゴを作っているグループでは、多くの人に興味をもってもらえるようなデザインを考えていました。

ローゼルの記録をしてポスターやニュースを作成しているグループでは、人を引きつけるような構成、だれが見てもわかりやすい言葉遣いを心がけて作っています。

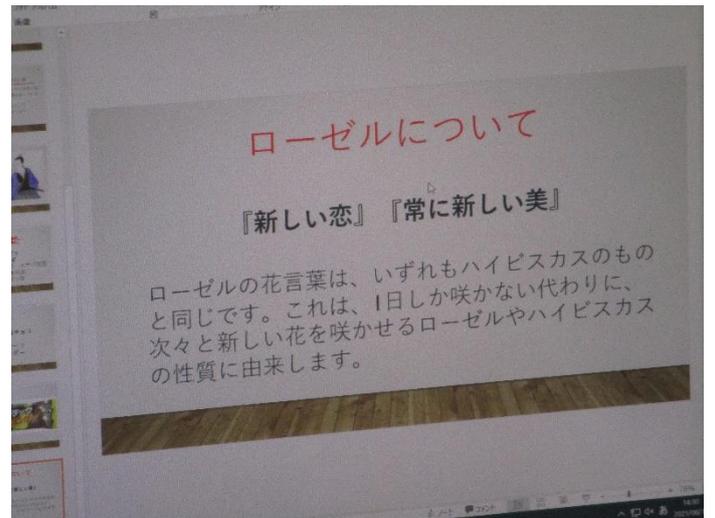
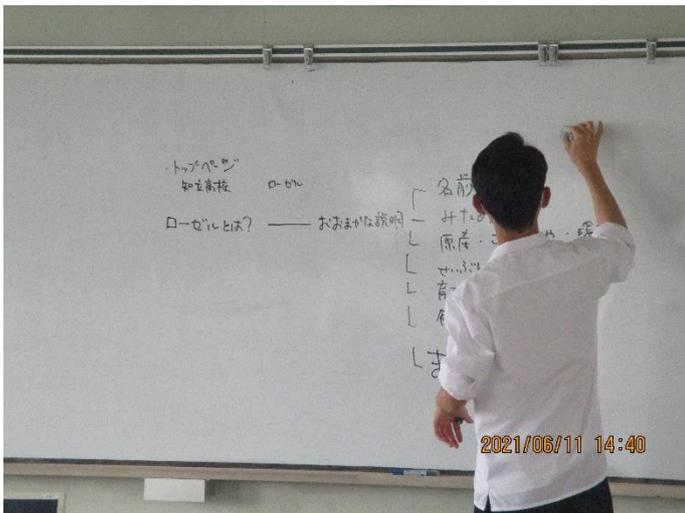


ところで、みなさんはローゼルの花言葉についてご存知でしょうか。花言葉は【新しい恋】【華やか】の二つがあります。花にはそれぞれに花言葉がついており、育てたい花や気になった花の花言葉をしらべてみてください。しかし、世の中にはマイナスな言葉を含む花言葉も多々あります。もし人に花をあげる際は、見た目や色、花言葉に注意しないと関係が悪くなったりするかもしれません。



また、植物を育てるために必要なものは何だと思いますか？道具や土壌は当然必要ですが、植物に水を撒くこと、太陽の光を当てること、そして愛を注ぐこと（えっ…）この三つなのではないかと思います。あくまでもこれは個人的な考えです。私は小学生の時、初めて植物を育てました。ナスやトマト、キュウリなど実ができる植物だったと思います。初めはやる気がなくどうして育てるのがわかりませんでした。ですが、いざ育て初めてみると、土から芽が出てきてだんだんと茎が伸び、花を咲かせて実をつけました。その様子を見てとても感動しました。

今、学校で成長しているローゼルも大切に育て続ければ、きっときれいな花が咲くでしょう。



作成者：都築 山本 鳥居